令和７年２月７日　伝統を引き継ぐ会　校長の話

東安中学校の校訓「自主・連帯」、学校教育目標「心豊かで、たくましい生徒」、そして、今年度からの教育理念、「しなやかに、誰もが育み合える学校」をめざそうと、私は４月の始業式、入学式に、皆さんに語りかけました。また、集会などの折にも、これらの言葉を使って皆さんの姿のよさを伝えました。

今日の「伝統を引き継ぐ会」に向けて、各学年で自分たちの１年間を振り返り、成長できたこと、まだまだ課題であることを確かめ合ったと思います。それをどれだけ自分事として考え、受け止めることができたか･･･、それが今日の学年発表の姿に表れていました。

ひびき・いぶき・のぞみ学級の発表では、自分の目標をもち努力してきたことを頑張って発表しました。会場の皆さんの拍手が励みになりましたね。

１年生、５月に一緒に行った郡上・高山研修での先生の指示待ちだった幼さの残る姿から、自分たちの力で仲間と学年をよくしたいと動くリーダーが育ちつつあり、それが学年全体の授業や日常生活の成長に表れ始めています。９０人を超える大人数での合唱は初めてだと思いますが、１人１人の表情から１年生の満足感が伝わってきました。素敵でした。

２年生、学校唯一の４クラス、１００人を超える学年で、学校行事や対外的な活動では、ただ人数が多いだけでない、皆さんのパワーとエネルギーを見せてくれた２年生の皆さん。この会に向けて行った今週月曜日の練習での、学年主任の先生からの熱い語りを覚えていますか？　自分はどう受け止めましたか？　私は、皆さんにとってターニングポイントとなる瞬間に立ち会うことができ、有り難さを感じました。皆さんの力を信じて、さらに高みを目指せる皆さんだからこその、エールだったと思います。期待されている皆さんなのです。

あと１ヶ月で、３年生からこの東安中学校を引き継ぐ皆さん。東安中学校の最高学年として自分は、学年は、３年生から何を引き継ぎ、大切にし、めざしていくのか。今日の姿で表現し切れた･･･と皆さんが思っていることを信じさせてくれる発表でした。これからも期待しています。

３年生、私の皆さんの第１印象は、明るく、温かさを感じる学年集団でした。そして、１年間の行事や日常生活の中で、皆さんの３年生としての安定感をいくつも感じました。特に授業での「誰１人置いていかない小集団交流」では、３年間で培われてきた成果が、授業を参観された外部指導者や他校の先生方からの賞賛の声となりました。自ら学びに向かう力は、中学校生活だけでなく、一生の宝物です。また、「縦割り交流」で、１・２年生

に東安中学校の大切にしているものを姿で示してくれました。今日の発表の１人１人の言葉や姿から、その集大成が見て取れました。歌声からは、皆さんの固い決意を感じました。最高学年としての皆さんの姿を誇りに思います。ありがとう。

残された学校生活は、３年生はあと１８日。１・２年生は３１日です。来週の１４日には、グループごとに近い距離で行う「語る会」があります。３年生は、中学校３年間の経験から得たことをしっかり伝えてください。１・２年生は、そこから何を得て、自分のこれからに生かすのか、という思いをもって臨んでください。そして、自分や学級や学年、東安中学校を誇りに思い、前をしっかり向いて進んで行ける皆さんであってほしいと願っています。

最後になりましたが、お寒い中、今日の会を参観してくださいました、学校運営協議会の皆様、保護者の皆様、ありがとうございました。日頃から、本校の教育活動に、ご理解ご協力をいただきまして、感謝申し上げます。

コロナ禍などで一時中断していた参観を、今年から再開しました。今日の生徒の姿から、今年１年のお子様の成長を感じていただけたら幸いです。

それでは、東安中学校の生徒の皆さん、この会が誰もが成長を実感し、さらに高みに向かって進もうとする希望にあふれた会になったことに感謝をして、私の話を終わります。